

来月の消費予報

物価高の影響は高まるも、新生活や旅行への意欲向上により 消費意欲指数は3月としては過去5年の最高値に

株式会社博報堂(本社・東京)のシンクタンク博報堂生活総合研究所は、20～69歳の男女1,500名を対象に「来月の消費意欲」を点数化してもらうなど、消費の先行きに関する調査を毎月実施。その結果を「来月の消費予報」として発表しています。※2月2～6日に調査(詳細はP5)
2023年3月の消費意欲指数は47.3点。前月比は+2.7ptの上昇、前年比は+0.2ptの横ばいとなりました。

3月の消費意欲指数



47.3点

【前月比】

【前年比】

+2.7 ポイント

+0.2 ポイント

■：前月比/前年比で上昇 ■：前月比/前年比で下降

「消費意欲が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(3月)の消費意欲は何点くらいですか？」と質問。

カテゴリー別 消費意向



★ UP：前月比/前年比で20人以上増加 ● DOWN：前月比/前年比で20人以上減少

「来月(3月)、特に買いたいモノ/利用したいサービスがありますか？」という質問に「ある」と回答した人に、具体的に「買いたいモノ/利用したいサービス」を選んでもらった結果を前月/前年と比較して作成。

3月のポイント

Point1：物価高の影響は増すも、新生活や旅行への意欲が堅調

3月は例年、新生活や新年度に向けて消費意欲が高まる月で、今年も前月比+2.7ptと上昇しました。前年比は+0.2ptで、3月として過去5年間の最高値だった前年をわずかながらも上回りました。

消費意欲指数の理由(自由回答)をみると、前月と比べて消費にポジティブな回答(2月282件→3月362件)が増加し、ネガティブな回答(2月1003件→3月893件)が減少しています。具体的にポジティブな回答では、「(新生活・新年度の準備/春物の服が欲しいなど)季節的な意欲向上(2月56件→3月119件)」が増えています。ネガティブな回答では、「今月までに多く使った反動で節約(2月170件→3月51件)」が減少しました。また、「物価高・値上げ・円安(2月118件→3月221件)」が大幅に増え、2022年1月以降の最多件数を更新しています。

前年と比べると、消費にポジティブな回答(22年3月339件→23年3月362件)はやや増加、ネガティブな回答(22年3月901件→23年3月893件)は前年並みとなっています。具体的にポジティブな回答では、「旅行の予定がある(22年3月16件→23年3月39件)」が増えています。ネガティブな回答では「物価高・値上げ・円安(22年3月49件→23年3月221件)」が大幅に増える一方、「コロナ禍で外出自粛」などコロナ禍に関する回答(22年3月165件→23年3月8件)は大きく減少しています。

物価高への懸念は一段と高まっていますが、それよりも、前年よりコロナ禍の影響が薄れたことにより、3月らしく新生活や新年度に向けた季節的な消費や旅行への意欲が高まりそうです。

Point2：消費意向は「外出関連」と「飲食・日用品」カテゴリーが増加

「特に買いたいモノ/利用したいサービスがある」人の割合は28.4%。前月比+4.1pt、前年比+1.1ptで、消費意欲指数と同様に、3月として過去5年の最高値となりました。

16カテゴリーの消費意向をみると、前月比は「外食」「旅行」「レジャー」「飲料」「日用品」「食品」など7カテゴリーで20件以上増加しました。前年比も「旅行」「外食」「飲料」「日用品」「食品」の5カテゴリーで20件以上増えており、「外出関連」や「飲食・日用品」カテゴリーへの意向が高まっていることがうかがえます。

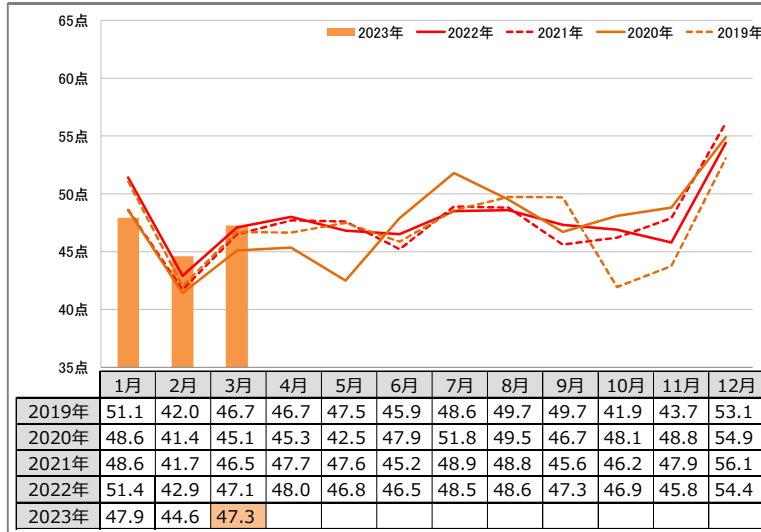
補足資料①

消費意欲指数

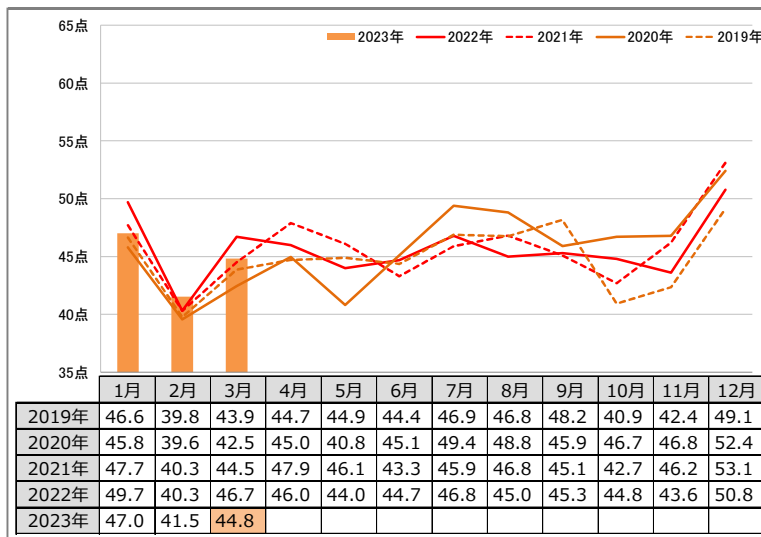
■ 時系列グラフ

Q.消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(3月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)

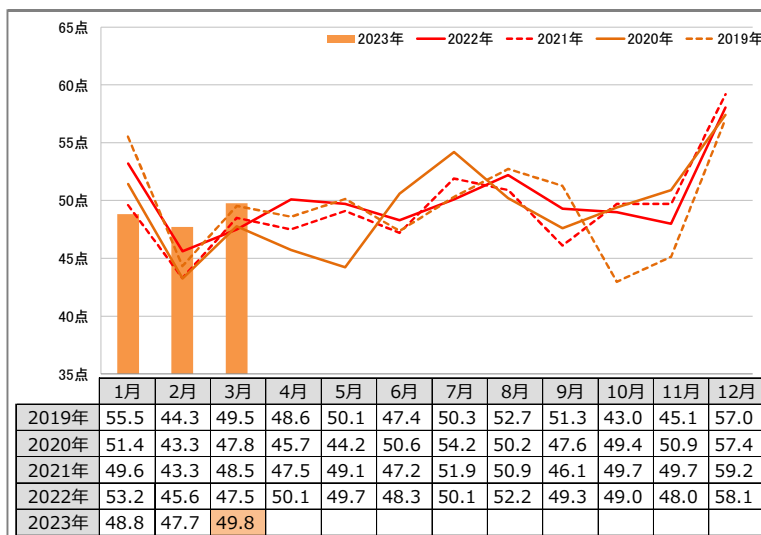
【全体】



【男性】



【女性】



※調査では小数第2位まで集計していますが、本稿は小数第1位まで(小数第2位を四捨五入)を表示しているため、点数差は見た目の数値と異なる場合があります。

補足資料②

消費意欲指数

■ 性別/年代別比較

	(点)						(pt)	
	22年10月	22年11月	22年12月	23年1月	23年2月	23年3月	23年3月比較 前月比	前年比
全体	46.9	45.8	54.4	47.9	44.6	47.3	2.7	0.2
男性	44.8	43.6	50.8	47.0	41.5	44.8	3.3	-1.8
女性	49.0	48.0	58.1	48.8	47.7	49.8	2.1	2.2
20代	48.1	49.7	56.9	51.4	49.6	49.3	-0.2	0.0
30代	49.8	47.2	56.8	49.2	45.2	48.0	2.8	-2.2
40代	45.0	44.4	55.1	44.4	43.0	49.5	6.5	3.5
50代	44.0	44.4	51.0	47.5	41.4	43.4	2.0	-1.3
60代	49.1	44.0	52.7	48.4	45.4	46.4	1.1	0.0

+3pt以上の増加
 -3pt以上の減少

■ 消費意欲指数の理由(抜粋)

Q.(消費意欲の点数について)あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

<生活者の声～消費意欲指数の理由～【季節的な意欲向上】>

- ・春服が登場してくる。日用品も買いたくなるから(80点・男性22歳・大阪府)
- ・春のタイミングで外へのお出かけをもっと増やして行きたいと思っているので、それに伴ってお金を使うと思ったから(80点・男性30歳・岐阜県)
- ・子供の進学に必要なものを買いたい(80点・男性45歳・愛知県)
- ・新たなスタートのような気がするから(90点・男性51歳・東京都)
- ・これまでコロナの影響で、他県に行ったり服を買ったりすることが全く無かったが、そろそろ行動範囲を広げ、新しい服も買いたいと考えている(70点・男性66歳・東京都)
- ・春服を買いたいし、コスメも買いたい(80点・女性26歳・愛知県)
- ・保育園の入園準備と、職場復帰の準備があるので(75点・女性32歳・大阪府)
- ・子供が卒業、入学を控えており、部屋の模様替えや身の回りの持ち物など買い揃える必要があるため(100点・女性49歳・埼玉県)
- ・4月に旅行に行くし、春に向けて洋服や小物を買いたい(70点・女性55歳・神奈川県)
- ・コロナ禍で、必要最低限の購入だったので、衣類など春のものを見て購入したくなるのではないと思う(70点・女性68歳・愛知県)

<生活者の声～消費意欲指数の理由～【物価高・値上げ・円安】>

- ・特に欲しいものが無い。物価高騰もあるので無理に買う必要はない。家にものを増やしたくない(15点・男性28歳・兵庫県)
- ・値上がりばかりで買い物の楽しみが薄いから(2点・男性31歳・愛知県)
- ・本当は70%くらいの気持ちだが、昨今の物価上昇を考えると消費意欲が低くなってしまっているため(30点・男性43歳・東京都)
- ・色々なものが、値上がりするので節約して、どうしても必要になったものだけを買おうと思います(0点・男性59歳・兵庫県)
- ・欲求の赴くままに消費していない。現在物価の高騰で買い物がし難くなっている(20点・男性65歳・愛知県)
- ・色々季節のものや、気になるものがあり、買いたい気持ちがあるが、物価も上がりお金が無いので、その点で無意識にお金を使わないようにと思っているので50点ぐらいです(50点・女性26歳・大阪府)
- ・物価が上がっているので買い物は極力控えるが、必要なものは買いたいと思っているから(45点・女性38歳・愛知県)
- ・少しは消費を楽しみたいが、物価高のため節約を常に意識しているので(30点・女性47歳・東京都)
- ・春にまた値上げがあるかもしれないから貯蓄しておくことが大事(30点・女性59歳・愛知県)
- ・大抵のものは既にあるという気がするし、この1～2ヵ月の物価上昇は、さすがに購買意欲を削ぐ(20点・女性63歳・大阪府)

()内点数:消費意欲指数

(参考) 新型コロナウイルス周りの主な動き ※前回調査(1月4日～10日)後より今回調査(2月2日～6日)まで

23年1月～ 全国新規感染者数は1週間平均で1月初旬に18万人台/日に増加した後、減少へ
1月21日には同10万人を、2月1日には同5万人を切る

補足資料③

特に買いたいモノ・サービス

■ 特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人の割合

Q.あなたが来月(3月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)

	2023年3月(%)	前月比(pt)	前年比(pt)
全体	28.4	4.1	1.1
男性	25.4	4.8	-1.3
女性	31.5	3.4	3.5

■ 買いたいモノ・利用したいサービス

(特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人ベース)

Q.特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

【全体】(426人)

参考:男性(191人)

参考:女性(235人)

順位	カテゴリー	3月 (人数)	前月比	前年比
1	ファッション	206	+38	-7
2	食品	200	+22	+20
2	外食	200	+53	+33
4	旅行	182	+44	+40
5	飲料	140	+39	+24
6	書籍・エンタメ	128	+12	+3
7	化粧品	123	+12	+9
8	日用品	118	+34	+22
9	理美容	112	+17	-9
9	レジャー	112	+42	-5
11	家電・AV	72	-8	-24
12	インテリア用品	66	+17	-4
13	装飾品	59	+5	-3
14	スマートフォン・携帯電話	50	+3	-8
15	パソコン・タブレット・周辺機器	47	-5	-16
16	車・バイク	44	+16	+9

順位	カテゴリー	3月 (人数)	前月比	前年比
1	食品	89	+19	+12
2	旅行	84	+21	+19
3	外食	78	+16	+2
4	ファッション	67	+2	-11
5	飲料	65	+13	+11
6	書籍・エンタメ	58	-8	-13
7	レジャー	53	+21	+3
8	日用品	35	+11	+3
9	家電・AV	32	-9	-24
10	パソコン・タブレット・周辺機器	31	-6	-10
10	車・バイク	31	+6	+3
12	理美容	29	+5	-4
13	スマートフォン・携帯電話	27	+2	-5
14	装飾品	24	+5	+5
15	化粧品	20	+3	-1
16	インテリア用品	19	+2	-8

順位	カテゴリー	3月 (人数)	前月比	前年比
1	ファッション	139	+36	+4
2	外食	122	+37	+31
3	食品	111	+3	+8
4	化粧品	103	+9	+10
5	旅行	98	+23	+21
6	日用品	83	+23	+19
6	理美容	83	+12	-5
8	飲料	75	+26	+13
9	書籍・エンタメ	70	+20	+16
10	レジャー	59	+21	-8
11	インテリア用品	47	+15	+4
12	家電・AV	40	+1	±0
13	装飾品	35	±0	-8
14	スマートフォン・携帯電話	23	+1	-3
15	パソコン・タブレット・周辺機器	16	+1	-6
16	車・バイク	13	+10	+6

<全体にのみ下記基準で色付け>

:前月比/前年比で20人以上増加

:前月比/前年比で20人以上減少

※男女別ランキングは、母数が少ないため参考値

調査概要

■ 質問項目(質問文)

[消費意欲指数]

消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(3月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)
また、あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

[特に買いたいモノ・利用したいサービス]

あなたが来月(3月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)
特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

調査概要	生活総研が、生活者の気持ちの変化を読み解くために、生活に関する意識を指数(100点満点評価)で回答してもらうものです。																												
調査地域	①首都40km圏 ②名古屋40km圏 ③阪神30km圏																												
調査対象者	20～69歳の男女																												
対象者割付	調査地域①～③各500人を各地域の人口構成比(性年代)に合わせ割付																												
サンプル数	合計1,500人																												
	<table border="1"><thead><tr><th></th><th>20代</th><th>30代</th><th>40代</th><th>50代</th><th>60代</th><th>合計</th></tr></thead><tbody><tr><td>男性</td><td>122</td><td>143</td><td>187</td><td>169</td><td>136</td><td>757</td></tr><tr><td>女性</td><td>118</td><td>139</td><td>183</td><td>164</td><td>139</td><td>743</td></tr><tr><td>合計</td><td>240</td><td>282</td><td>370</td><td>333</td><td>275</td><td>1,500</td></tr></tbody></table>		20代	30代	40代	50代	60代	合計	男性	122	143	187	169	136	757	女性	118	139	183	164	139	743	合計	240	282	370	333	275	1,500
	20代	30代	40代	50代	60代	合計																							
男性	122	143	187	169	136	757																							
女性	118	139	183	164	139	743																							
合計	240	282	370	333	275	1,500																							
調査方法	インターネット調査																												
調査時期	2023年2月2日(木)～6日(月) (2012年5月から調査開始/毎月上旬に実査)																												
調査機関	株式会社 H.M.マーケティングリサーチ																												

<備考>

・「来月の消費予報」は、毎月下旬に翌月の消費意欲指数を発表いたします。

・博報堂生活総合研究所は、2/21日付で「2023年2月 新型コロナウイルスに関する生活者調査」を発表いたしました。

<https://www.hakuhodo.co.jp/uploads/2023/02/202302211300.pdf>

こちらは、毎月第3～4週頃に発表する予定です。併せてご利用下さい。

問い合わせ先 株式会社博報堂 広報室 山田 03-6441-6161 koho.mail@hakuhodo.co.jp

データ公開 本調査のデータは、生活総研のホームページ(<https://seikatsusoken.jp/shohiyoho/2023-03/>)からダウンロードしていただけます。